資料２

消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan

消費者教育教材・コンテンツのアクセスに関する現状（消費者庁）

消費者庁消費者教育推進課

消費者庁の消費者教育教材・コンテンツ

①社会への扉

生徒用教材



動画教材（オンデマンド講座）
※全４種



https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/material_010

・教材、教師用解説書、ワークシート（2種）、動画教材（中・高・大・特支の4種）で構成
・主に学生向けの消費者教育教材
➢消費者トラブル（全般）・金融・製品安全・市民社会

②消費者力教材

動画教材※全9種



漫画教材※全４種

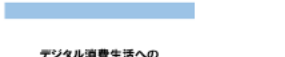


https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/consumer_education/nurture

・体験型の動画教材（VR・YouTube）、解説・復習動画、漫画教材、活用ガイドで構成
・学生～高齢者まで幅広く対象とした教材
➢デジタル・金融・消費者トラブル

③デジタル関係教材

①デジタル消費生活へのスタートライン
※PDF、パワーポイント



②デジタル社会の消費生活
※eラーニング・アプリ・動画・テキスト・ワークシート



https://www.caa.go.jp/policies/future/project/project_003/contents_001/

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/consumer_education/lower_the_age_of_adulthood/movie/#movie_003

①主に学生向けのスライド教材（PDF・パワーポイント）
②若年者～中高年者向けアプリ・eラーニング、動画、テキスト、ワークシートのセット
➢デジタル（通販・投資・金融・キャッシュレス・広告等）

④エシカル消費

エシカル消費のパンフレットや教材





サステナブルファッション教材



https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/ethical/material

・全世代向けパンフレット、小学校中学年以上の学生向け教材（チャレンジマップ、ワークシート、指導者用解説書等）
・中高生向けサステナブルファッション教材も開発
➢市民社会（エシカル消費）

⑤カスタマーハラスメント

カスハラ啓発冊子・啓発資料





従業員向け消費者教育教材
「消費生活のキホン」



https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/harassment_from_customers

・全年齢向けの啓発冊子や意見を伝える際のポイント（スライド）、各省庁連携のポスター等
・従業員向け消費者教育教材「消費生活のキホン」にてコンテンツを開発（スライド・動画）
➢市民社会（カスタマーハラスメント）

⑥事業者向け

研修実施マニュアル



従業員向け消費者教育教材
「消費生活のキホン」シリーズ

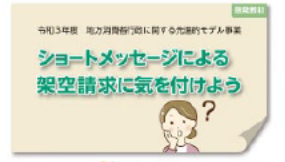


https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/business_education

・若手・壮年期・セカンドライフの3世代向け
・スライド（PDF・パワーポイント）、動画、研修実施マニュアル、講師用指導ガイドのセット
➢消費者トラブル・市民社会（エシカル、カスタマーハラスメント）・製品安全・金融・デジタル（インターネット取引）

⑦高齢者向け





https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/public_awareness/teaching_material/movies_for_seniors

・高齢者向け教材。
・スライド（PDF・パワーポイント）、動画、活用事例集のセット
➢デジタル（SNS・通販等）、消費者トラブル

●教材・コンテンツ数

※令和８年１０月１日現在

＜受講者用＞
・スライド教材（PDF）：129点
・スライド教材（PPT）：108点
・ワークシート：117点
・動画教材：78点
・啓発冊子：2点
・漫画教材：3点
・eラーニング：2点
・アプリ：5点
＜講師用（ガイド・マニュアル等含む）＞
・スライド教材（PDF）：36点
・動画教材：4点　　**合計：484点**

※データごとにカウントしているため、1つの教材でも分割して掲載している教材は分割数でカウント。

・学生～高齢者向け、また特別支援学校向け等、あらゆるライフステージ、特性の消費者に向けた消費者教育教材・コンテンツを開発・公表。
・コンテンツは教材や啓発冊子のほか、動画や、現場で使いやすいよう講師用ガイドもあわせて提供し、研修・学習・啓発活動等幅広く対応するよう作成。
・消費者トラブル、金融経済教育、デジタル関連、製品安全、消費者市民社会（エシカル消費やカスタマーハラスメント）等の消費者教育教材を開発。

消費者庁ウェブサイトでの情報発信

法律から会議情報、教材、普及啓発など、消費者庁が発信する、消費者教育に関する多様な情報を提供する窓口サイト

❶制度・施策の情報提供：法律や基本方針、時宜に合わせ実施した施策の内容、計画や地域協議会の設置状況等の情報提供
❷教材・ツールの提供：消費者教育教材や、ポータルサイトなど、消費者教育の現場の方に活用いただける情報への案内
❸普及啓発・取り組み事例の発信：エシカル消費や食品ロスの削減など、普及啓発の情報や事例の紹介
❹会議・調査資料の発信：消費者教育推進会議をはじめとする会議や研究会等の資料を公開

●検索、アクセス方法

消費者庁トップページ



消費者教育のページへ遷移

消費者教育

消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する教育について紹介しています。

- 消費者教育の推進に関する法律 ❶
- 消費者教育の推進に関する基本的な方針(基本方針)
  - 成年年齢引下げ後の若年者への消費者教育推進方針―消費者教育の実践・定着プラン―
  - 成年年齢引下げに伴う消費者教育全力キャンペーン
  - 若年者への消費者教育の推進に関するアクションプログラム
- 消費者教育推進計画等策定状況/消費者教育推進地域協議会設置状況
- 消費者教育推進会議 ❹
- 調査・研究
- 消費者市民社会を目指す消費者教育 ❷
- 「18歳から大人」特設ページ
- 消費者教育コーディネーター会議 ❹
- 各省庁による生活者・消費者向けの教育・情報提供リンク集 ❸
- より良い社会を目指して!~あなたが目指す社会とは~(「自分で考える」教育分科会)
- 事業者における従業員向け消費者教育の推進 ❷
- 体験型教材「鍛えよう、消費者力 気づく・断る・相談する」

サイト内検索 検索 ←トップページのサイト内検索欄

消費者への普及啓発

消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する啓発活動について紹介しています。

- 消費者教育ポータルサイト ❷
- 消費者教育・啓発の教材等
  - 社会への扉 ―12のクイズで学ぶ自立した消費者―(高校生(若年者)向け消費者教育教材 生徒用教材・教師用解説書)
- 消費者教育実践情報
- 消費者月間 ❸
- 消費者支援功労者表彰
- 倫理的消費(エシカル消費)普及・啓発活動
  - サステナブルファッション
- エシカル消費特設サイト
- 消費者教育推進大使
- [食品ロス削減]食べもののムダをなくそうプロジェクト
- エシカル消費・食品ロス削減をテーマとした地方イベントの開催
- カスタマーハラスメント防止のための消費者向け普及・啓発活動

・施策や事業ごとに分かれているため、関係する情報のリンクをクリック。
・またはサイト内検索からフリーワードで検索。

＜消費者庁ウェブサイトトップページ＞
https://www.caa.go.jp/

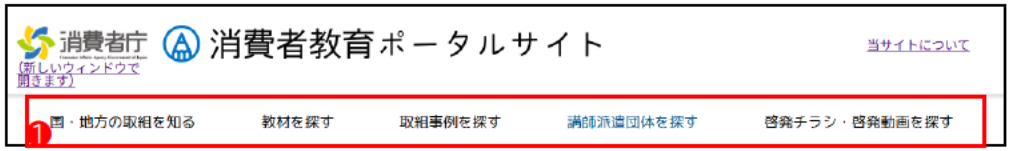
＜消費者教育のページ＞
https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_education/

「消費者教育ポータルサイト」での教材・取組事例等の発信

様々な主体が制作した消費者教育に関する教材・コンテンツを総合的に掲載するサイト

○ 学校や地域等で消費者教育に関する出前講座やイベント等を実施する際に役立つ**教材、取組事例、講師派遣団体、啓発チラシ・啓発動画等**の情報を集約・発信するサイト。
○ 消費者庁の教材に限らず、**消費者教育を実践する事業者・事業者団体や消費者団体、行政が制作したコンテンツも掲載。**

(1)教材・コンテンツの検索、アクセス方法



❶ <基本メニュー>
国・地方の取組を知る:法律・基本方針・推進計画等の閲覧
教材を探す:学校や地域で使える教材の検索・閲覧
取組事例を探す:実際の授業や講座の事例検索
講師派遣団体を探す:出前講座等を行っている団体の検索
啓発チラシ・啓発動画を探す:啓発資材の検索







❹詳細検索:項目(※)のチェックボックスを選択すると絞込検索が可能。
(※)①教材の種類、②制作者属性、③受講対象者、④主な教科、⑤領域(カテゴリ)

❺再検索:検索結果が多い場合は条件を絞って再度検索可能。
❻検索結果:ヒット数の表示
❼並び替え:「新着順」「アクセス数順」に並び替え可能。

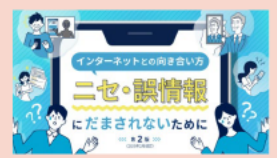
<消費者教育ポータルサイト>
https://www.kportal.caa.go.jp/

(2)教材・コンテンツの分類と登録数

種類		テキスト	指導資料	動画	スライド教材	webコンテンツ	その他
	ヒット数	326	82	181	63	69	114
制作者		官公庁	地方自治体	消費者団体	事業者・事業者団体	教員・教育団体	その他
	ヒット数	100	266	90	178	0	6
対象		幼児	小学	中学	高校	若者	
	ヒット数	27	107	162	291	227	
		成人	高齢	障がい者	教員		
	ヒット数	236	103	4	2		
主な教科		社会科・公民科	家庭科(技術・家庭科)	総合的な学習(探求)の時間	その他		
	ヒット数	101	252	71	8		
領域		市民社会	安全	生活・契約	情報		
	ヒット数	192	346	422	104		

教材コンテンツの登録数全数は673件※ヒット数は重複あり。(令和8年10月1日時点)

(3)掲載教材・啓発資材一例

市民社会	安全	生活・契約	情報
			
・ライフサイクルゲームⅢ ～生涯設計のススメ～ ・第一生命株式会社カスタマーファースト推進部消費者志向推進室	・モバイルバッテリー:②スマホを充電しただけなのに ・(一社)全国消費者団体連絡会	・消費者力が身につく!ロールプレイングシナリオ集 ・(財)消費者教育支援センター	・インターネットとの向き合い方～ニセ・ご情報にだまされないために～第2版 ・総務省情報流通行政局情報活用支援室

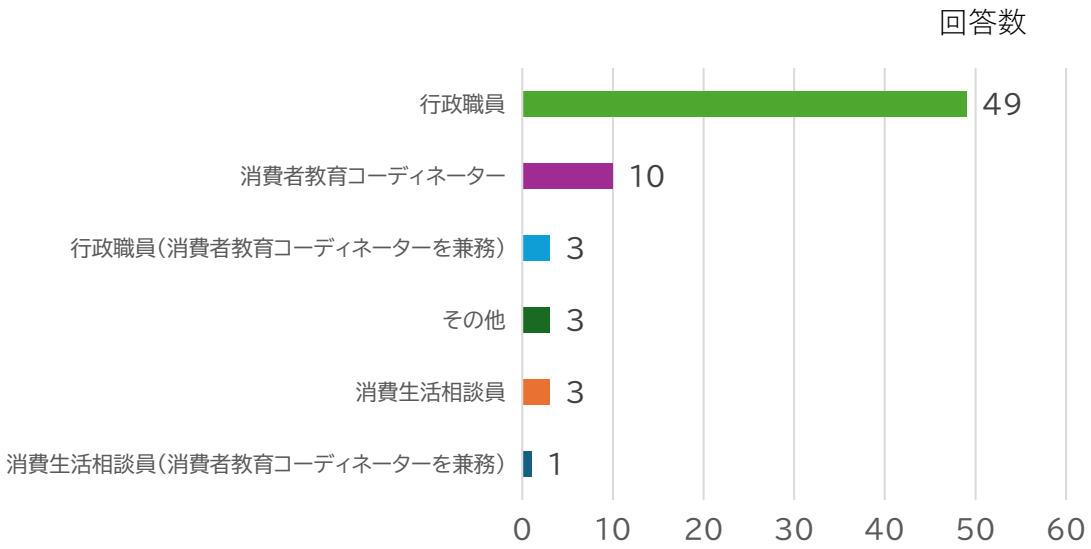
自治体へのアンケート調査について

- 令和８年９月に、47都道府県、20政令市、62中核市に対し、アンケート調査を実施。
- 回答数は69件（都道府県32件、政令市11件、中核市26件）

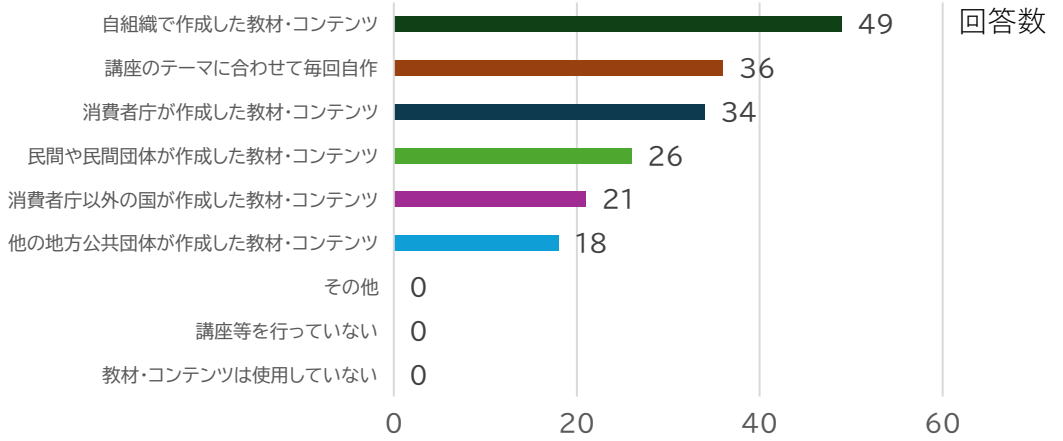
  ※最近の自然災害の状況に鑑み、可能な範囲での回答回収とした。
- Excelでの調査票又はMicrosoftFormsでの回答を依頼。
- 主に消費者教育ポータルサイトへのアクセス状況や消費者庁が作成している教材の利活用に関する課題等を把握するためのアンケートを実施。
- 次のページ以降、主なアンケート結果を抜粋。

アンケート結果①「基礎情報」

（1）回答者属性



（2）出前講座や講習会等で、普段使用している消費者教育教材や消費者教育コンテンツはどのようなものが多いですか。※複数回答

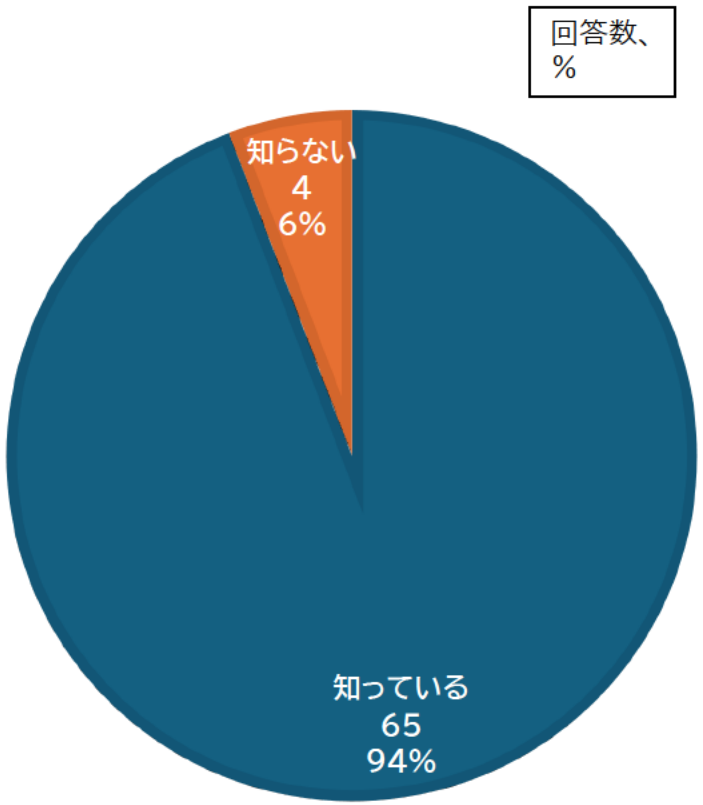


（3）普段、消費者教育教材やコンテンツの情報はどのように探していますか。よく検索されるサイトや、検索条件などを可能な範囲で記載してください。 ※自由記載　※自由回答の内容を事務局で抜粋・整理

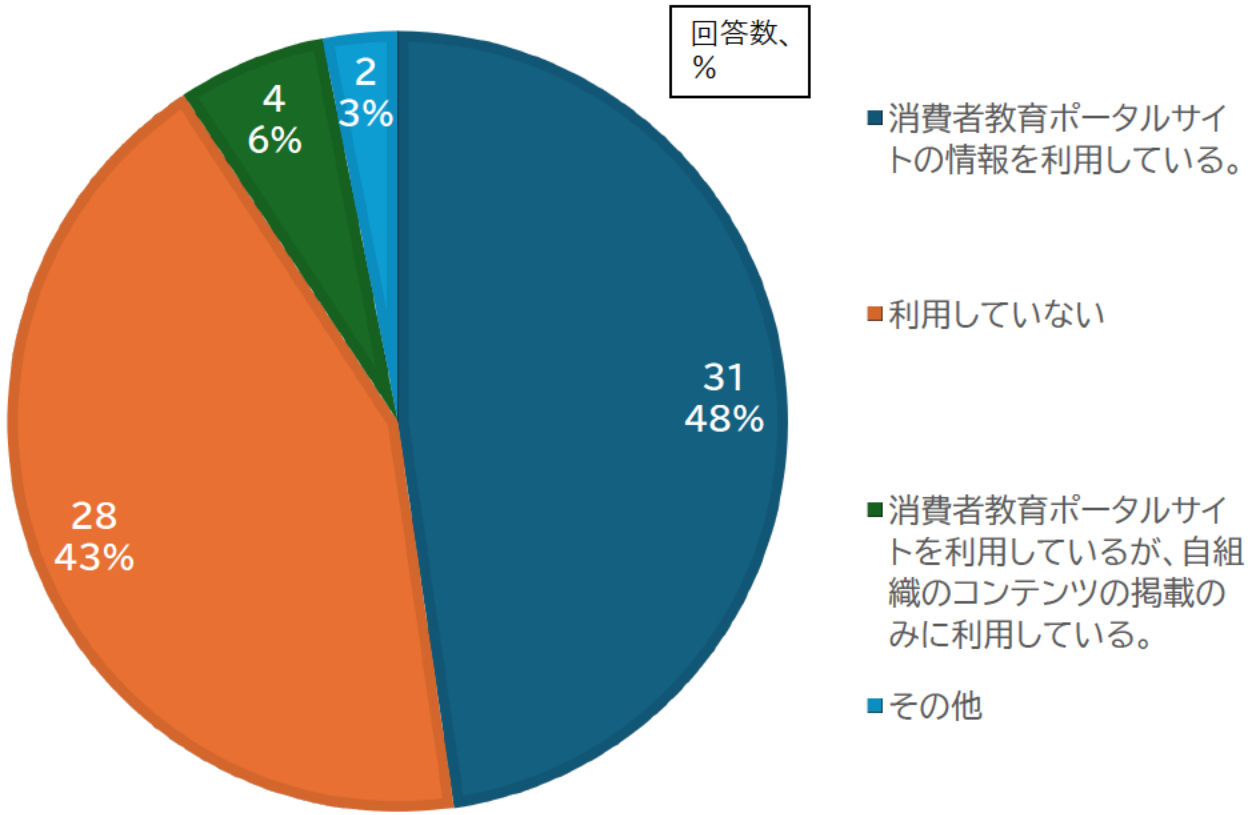
機関	内容
消費者庁	消費者教育ポータルサイト、消費者庁ウェブサイト、消費者白書、エシカル消費特設サイト等
国民生活センター	国民生活センターウェブサイト、見守り新鮮情報、注意喚起情報、全国の消費生活相談の状況
消費者教育支援センター	消費者教育支援センターウェブサイト、教材
その他の国の機関	情報モラル教育ポータルサイト（文科省）、警察庁・総務省・こども家庭庁・農林水産省・環境省・政府広報オンライン・個人情報保護委員会等のウェブサイト
地方公共団体	自組織や他組織の消費生活センター等のウェブサイト、都道府県警ウェブサイト等
民間・企業・団体	出版社等業者からのカタログ・教材サンプル、日本貸金業協会ウェブサイト、ろうきんウェブサイト、「ネット社会の歩き方」（（一社）日本教育情報化振興会）等

アンケート結果①「基礎情報」

（４）消費者教育ポータルサイトの認知率



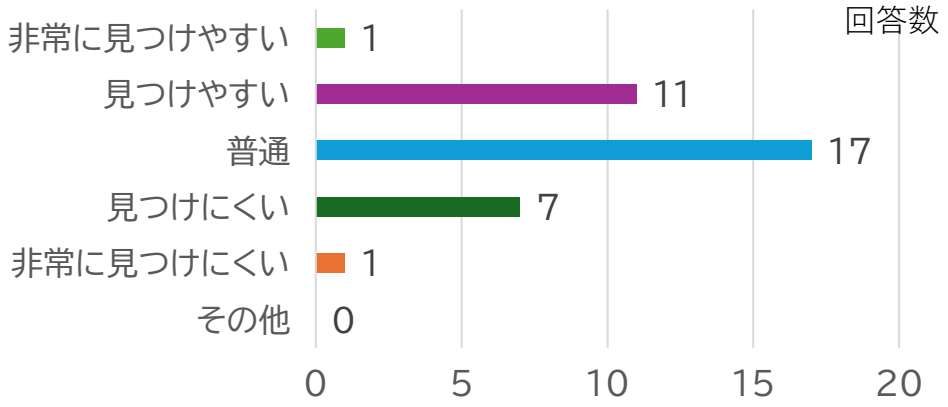
（５）消費者教育ポータルサイトを「知っている」方に伺います。
消費者教育ポータルサイトに掲載している消費者教育教材や
コンテンツを普段の業務や講座等で利用していますか。



アンケート結果②「ポータルサイトの利便性」

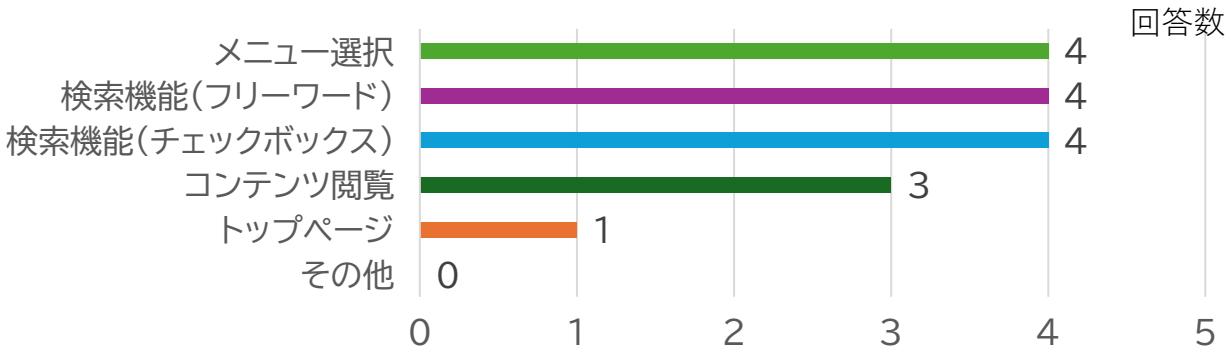
※１．の（４）で「知っている」と回答し、かつ（５）で「利用していない」以外を選択した回答者（37件）

（６）「消費者教育ポータルサイト」は、消費者教育教材やコンテンツについて必要な情報を見つけやすいと思いますか。



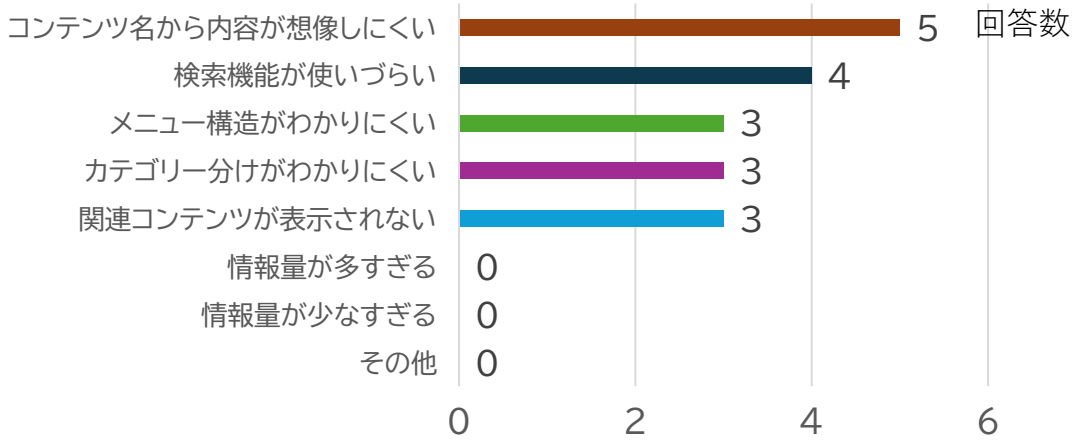
（７）見つけにくい場合、どの段階で困りましたか（離脱したポイントなどを教えてください）※複数回答

※１．の（４）で「知っている」と回答し、かつ（５）で「利用していない」以外を選択した回答者（37件）のうち、（６）で「見つけにくい」又は「非常に見つけにくい」を選択した回答者（８件）

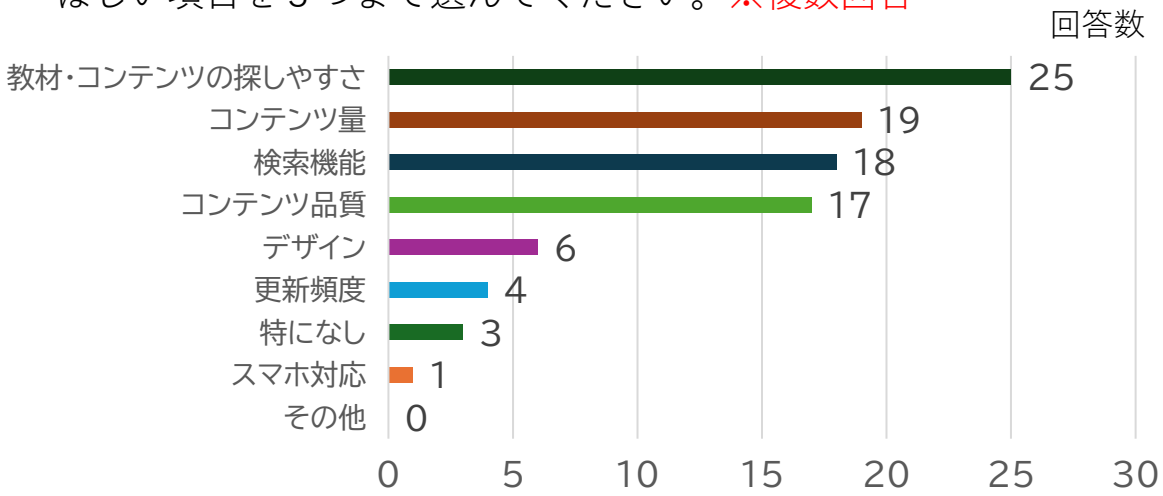


（８）見つけにくい場合、その理由を教えてください。※複数回答

※１．の（４）で「知っている」と回答し、かつ（５）で「利用していない」以外を選択した回答者（37件）のうち、（６）で「見つけにくい」又は「非常に見つけにくい」を選択した回答者（８件）

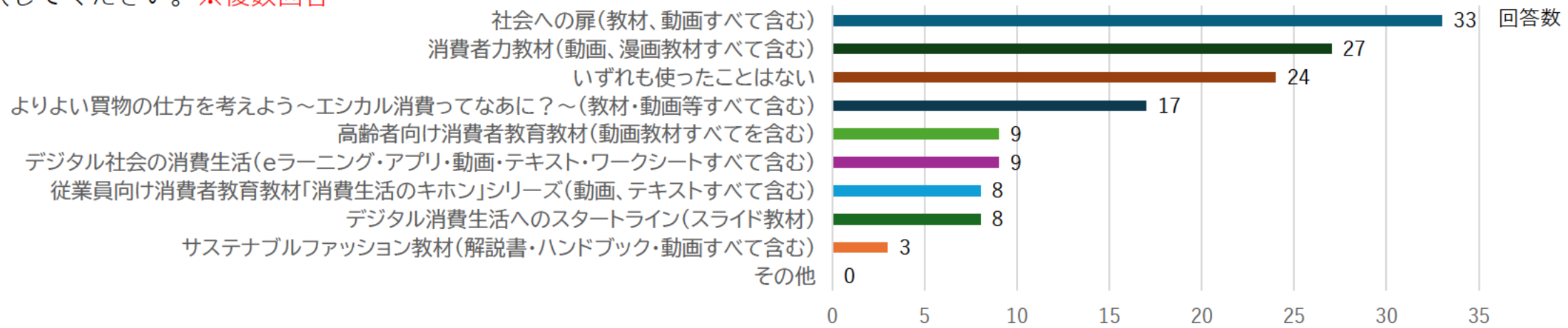


（９）消費者教育ポータルサイトについて、優先的に改善してほしい項目を３つまで選んでください。※複数回答

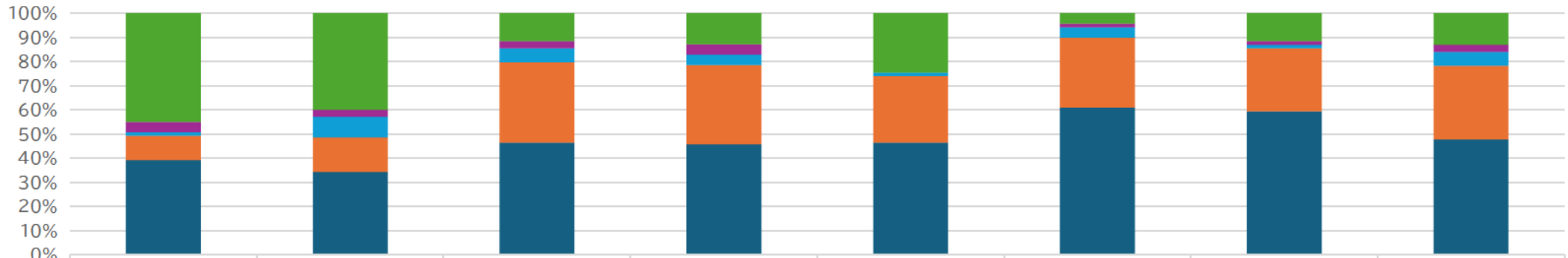


アンケート結果③「消費者庁の教材・コンテンツの内容」

（10）普段の業務の中で、以下の「消費者庁が主作成」の教材・コンテンツを利用したことはありますか。「利用したことがある」ものを選択してください。※複数回答



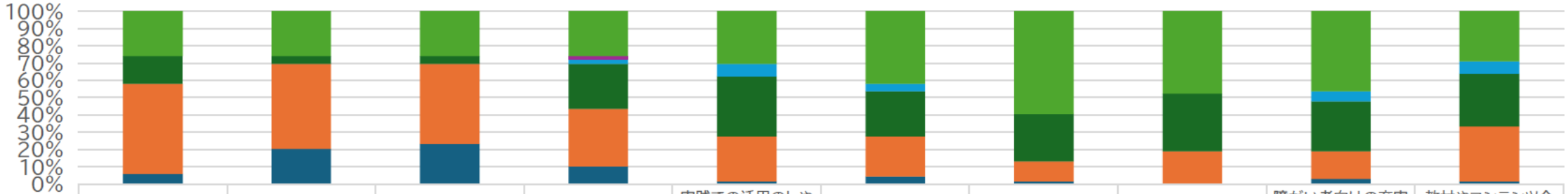
（11）先ほどの消費者教育教材について、利用したことがない教材の「利用しなかった理由」を選択してください。



回答数	社会への扉	消費者力教材	デジタル消費生活へのスタートライン	デジタル社会の消費生活	よりよい買物の仕方を考えよう～エシカル消費ってなあに？～	サステナブルファッション教材	従業員向け消費者教育教材「消費生活のキホン」シリーズ	高齢者向け消費者教育教材
利用したことがある	31	28	8	9	17	3	8	9
その他	3	2	2	3	0	1	1	2
使い勝手が悪かった	1	6	4	3	1	3	1	4
内容がわかりづらかった	0	0	0	0	0	0	0	0
教材の存在を知らなかった	7	10	23	23	19	20	18	21
使う機会がなかった	27	24	32	32	32	42	41	33

アンケート結果④「消費者庁の教材・コンテンツの内容」

（12）消費者庁が作成している教材・コンテンツの内容について評価してください。



回答数	内容の分かりやすさ	情報の正確性	内容の信頼性	情報の最新性	実践での活用のしやすさ	学校向けの充実度	職域向けの充実度	高齢者向けの充実度	障がい者向けの充実度	教材やコンテンツ全体の量
使っていない	18	18	18	18	21	29	41	33	32	20
非常に不満・不足	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
不満・不足	0	0	0	2	5	3	0	0	4	5
普通	11	3	3	18	24	18	19	23	20	21
満足・充実	36	34	32	23	18	16	8	13	11	22
非常に満足・充実	4	14	16	7	1	3	1	0	2	1

（13）消費者庁が作成する教材・コンテンツについて、今後充実してほしいコンテンツを教えてください。※複数回答

